

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 17 日作成)

委員会名	水環境憲章 WG	主 査 名：山崎猛
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 水環境小委員会	委員長名：鉾井 修一
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	建物を中心とした水環境、給排水衛生設備に関する基本的な考え方、21 世紀の水環境分野を展望した時の視点などを、社会、業界、市民、学生、子供達に向けて、わかりやすく提示するための文案を、本 WG で作成し提案する事を目的とする。	
委員構成 (委員名(所属))	浅野良晴(信州大学) 板垣信義(斎久工業) 伊東民雄(高砂熱) 大塚雅之(関東学院) 加藤篤(日本トイレ協会) 鎌田元康(東京大学) 黒岩哲彦((都市建築設計室) 小瀬博之(東洋大学) 後藤利行(リビングアメニティ協会) 高橋紀行(竹中工務店) 高地進(蔵前工業高校) 西岡健一(斎久工業) 山崎猛(TOTO)	
設置 WG (WG 名:目的)		
2003 年度予算	45.000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	03 - 5 (3 名) 03 6 (3 名) 04 - 6 (3 名) 03 - 04 (3 名) 03 10 (3 名) 03 11 (3 名) 04 02 (3 名)
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) WG フレームたたき台検討用資料につき収集した。 収集した、たたき台検討用資料につき、主要メンバ - で方向性検討。 主要メンバ - における、役割担当分の検討。 WG メンバーの担当部分につき検討。主査案を提示。 主査案に対し、関係者間で、調整開始。 WG メンバーに対し、主査担当分の、文案たたき台を提示するための作業継続中。
	委員会 HP アドレス:
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) WG 検討用資料については、収集ほぼ完了。 WG 主査担当分のたたき台作成 04 3 月末完了予定。 以降、2 ヶ月間隔会議と、途中メール会議を経て、05 - 3 月完了予定。
その他評価すべき事項	